2014
6

広報 隠岐の島

特集

まちの公共交通 バス路線
～みんなで乗って、みんなで支える～

ふるさと隠岐の島応援寄付金について

梅雨期の土砂災害に備えましょう

水若酢神社祭礼風流　5月3日（水若酢神社）

二年に一度行われる、水若酢神社祭礼風流。写真は、山曳き神事で山車の後に続く稚児行列に参加した子どもたちの様子。大勢の見物客が集まった境内を練り歩き、艶やかな衣装で祭りを彩りました。

特集

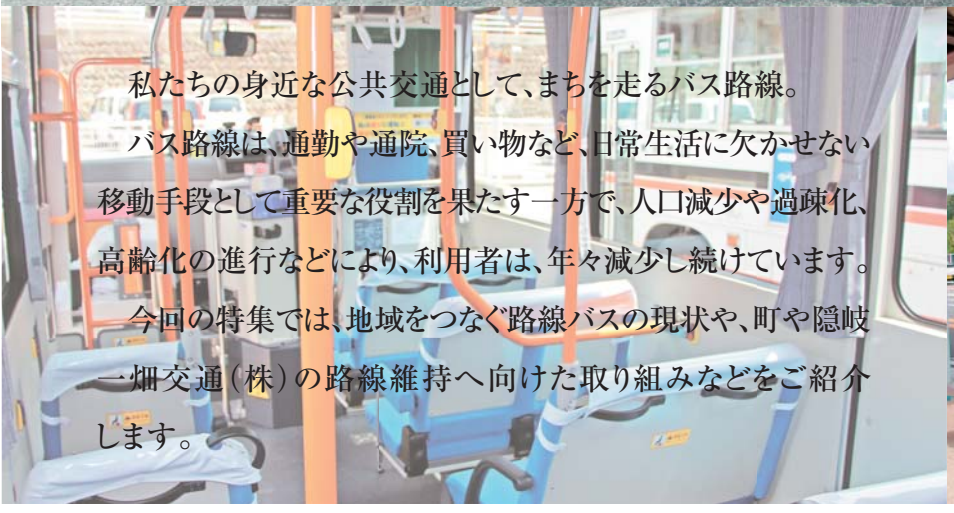
まちの公共交通 バス路線

みんなで乗って、みんなで支える。

私たちの身近な公共交通として、まちを走るバス路線。

バス路線は、通勤や通院、買い物など、日常生活に欠かせない移動手段として重要な役割を果たす一方で、人口減少や過疎化、高齢化の進行などにより、利用者は、年々減少し続けています。

今回の特集では、地域をつなぐ路線バスの現状や、町や隠岐一畑交通（株）の路線維持へ向けた取り組みなどをご紹介します。



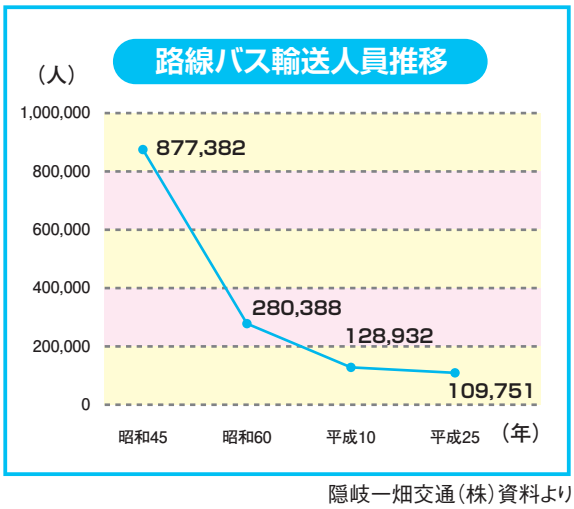
バス路線の現状

近年、自家用車の普及により、バス利用者は、減少し、全国的にバス路線の廃止や減便などが相次いでいます。

隠岐の島町でも、交通手段の中心は、自家用車であり、バス利用者は、年々減少し、年間で11万人ほどにとどまっています（左グラフ参照）。

しかしながら、学生やお年寄りなど車を運転しない方にとって、バスは、なくてはならない交通手段となっています。

生活を支える大切な路線バスを維持していくため、公共交通の重要性を再認識し、まち全体での利用促進に向けた取り組みが求められています。



隠岐一畑交通（株）資料より

地域をつなぐバス路線

現在、町内には、隠岐病院を乗り継ぎ地点として、路線バス、町営バス及びデマンドタクシーによる路線が整備されています。

○路線バス

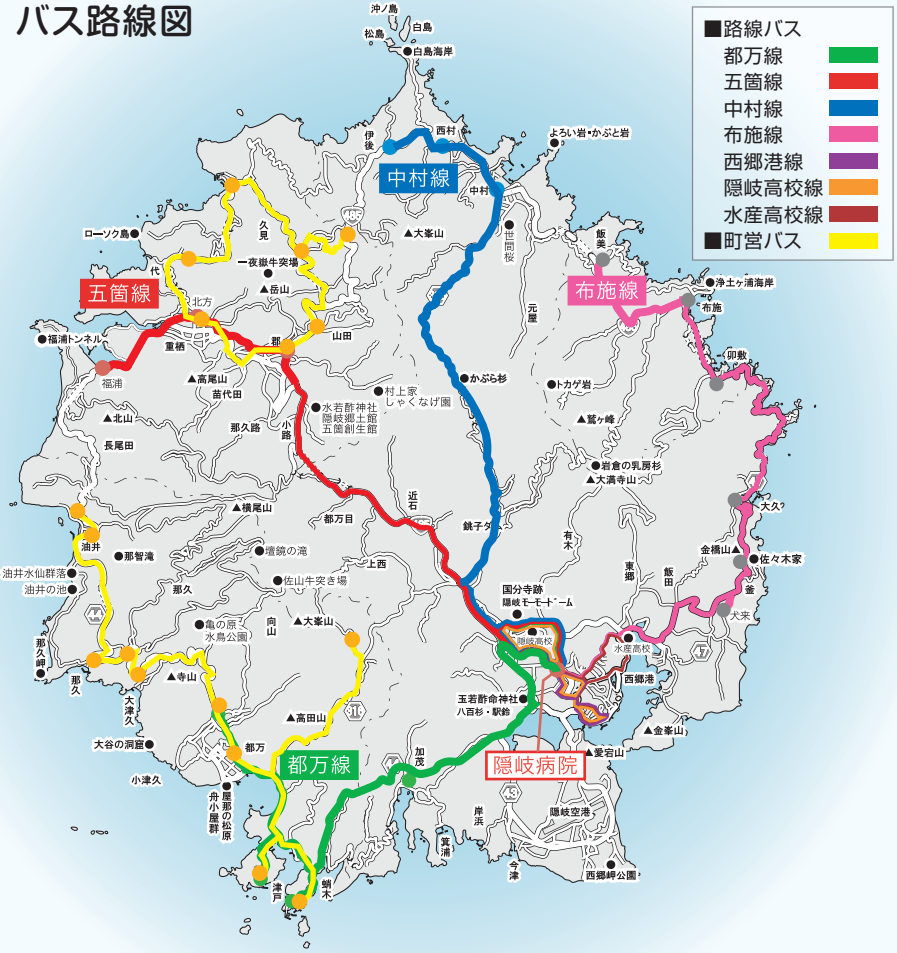
隠岐一畑交通(株)によって運営される路線バスは、主要地域間を結ぶ生活路線として7路線が運行されています。

○町営バス・デマンドタクシー

町から、地域の方やタクシー会社に運行業務を委託し、町営バス及びデマンドタクシーによる路線が運行されています。

一畑バス路線と各集落を結ぶ町営バス5路線と、各集落から隠岐病院までを結ぶデマンドタクシー9路線が、それぞれの地域の実情にあわせ、1日2~3往復、運行されています。

バス路線図



利用しやすい運賃設定

路線バスは、乗車距離に応じて200円・300円・500円の3段階、町営バス・デマンドタクシーは、300円と、利用しやすい運賃設定となっています。

また、主要路線(都万・五箇・中村・布施線)から、西郷港・隠岐高校・水産高校線へ乗り継いでも、片道最大500円です。

なお、町営バス、デマンドタクシーから乗り継いだ場合でも、同様に片道最大500円となっています。

例1:西郷港周辺から中村に行く場合

ポートプラザ ➡(西郷港線)➡ 隠岐病院(乗り継ぎ) ➡(中村線)➡ 中村バス停

運賃200円
※降車時に運賃を支払い、運転手から乗継券を受け取ってください。

運賃300円
※乗継券を合わせて300円を支払います。

例2:中村から西郷港周辺に行く場合

中村バス停 ➡(中村線)➡ 隠岐病院(乗り継ぎ) ➡(西郷線)➡ ポートプラザ

運賃500円
※降車時に運賃を支払い、運転手から乗継券を受け取ってください。

運賃0円
※乗継券のみ。

※都万・五箇・布施方面も同様です。

バスに乗るとよいことがたくさん!

公共交通を利用すると、様々なメリットがあります。バスのよさを知り、時にはバスに乗ってでかけてみませんか。

財布にやさしい♪

自家用車は、燃料代だけではなく、維持費もかかります。バスをうまく利用することで、交通費を抑えることができます。

身体にやさしい♪

バスなど公共交通機関を利用しての移動は、車を利用する場合に比べ、消費カロリーが2倍以上にもなるといわれています。バスを利用することで歩く機会が増え、運動不足解消につながります。

地球にやさしい♪

バスの二酸化炭素排出量は、自動車の3分の1以下と少なく、さらに、一度に多くの人を運ぶことができます。

バスを利用し、自家用車の利用を減らすことで、身近なところから地球環境保護に取り組むことができます。

“喜ばれるバス”を目指して

隠岐一畑交通(株)の取り組み

隠岐一畑交通(株)
取締役本部長　宮西 操さん

路線バスを運営する、隠岐一畑交通(株)。安全・安心な運行を基本とし、利用者の皆さんに〝喜ばれるバス〟を目指した運行について、宮西さんにお話を伺いました。

安全運転を第一に

制限速度内での走行や運転手の酒気帯び運転防止はもとより、毎朝の点呼時の安全確認や毎月の目標設定など、運転手の安全意識の向上を図っています。

また、全国的に多発している健康に起因する交通事故について、健康診断やチェックリストの実施などにより、事故発生防止に努めています。

お得なサービスを提供

少しでも多くの方に利用してもらうため、毎年10月の「いきいき祭」の開催にあわせて、終日100円で乗り放題を実施しています。

また、毎日乗車する場合に便利な通勤・通学定期券や、70歳以上の方を対象とした全線乗り放題の福祉定期券、バス停でなくても自由に乗り降りできるフリーパス区間も設定しているので、是非、活用してもらいたいです。

誰もが利用できるバスに

利用者の方に満足してもらえるよう、あいさつやお礼、車内マイクを活用した注意喚起や乗り継ぎ案内など、運転手の接客サービスを徹底しています。

また、現在運行しているバスのほとんどは、乗降口の段差をなくした低床バスで、お年寄りや障がいのある方に配慮したつくりになっています。

さらに、車椅子を利用する方の手助けや乗降板の操作がスムーズにできるよう、実地訓練を行い、どなたにも快適にバスを利用してもらえるよう取り組んでいます。

車椅子の実施訓練の様子

低床バス

バスを未来へ残すために

路線バスを維持していくためには、皆さんの積極的な利用が必要です。バスを理解し、上手く生活の中に取り入れることで、とても快適な乗り物になるので、是非、利用してほしいです。

なお、バスの利用に関して、ご意見やご要望がありましたら、日時・行先など詳細な情報とともにお寄せください。寄せられた皆さんの声を大切にし、素早い対応を心がけ、サービスの質の向上を目指し、運行業務に取り組んでまいります。

■お問い合わせ先
隠岐一畑交通(株)
電話2-1281

バスの運転手さんの声を聞きました！

バス運転手
森脇弘一さん

バスの運転手を始めて3年になります。利用される方は、お年寄りが多いため、乗車後、きちんと座られたのを確認し、ケガのないよう、なるべく声かけをして安全第一の運転を心がけています。また、なるべく正確な時間に発着できるよう、スムーズな運行に努めています。

布施の海岸線沿いを走るバスは、眺めが良くて景色がきれいです。是非バスに乗って楽しんでみてほしいと思います。

利用しやすい公共交通へ

町の取り組み

役場観光課交通交流係
係長　木瀬 高宏

地域公共交通会議による取り組み

将来にわたり持続可能な公共交通を実現していくため、町では、各関係機関と連携し、よりよい公共交通の整備に向けた事業に取り組んでいます。

国・県・町・各事業者・住民代表などで構成する地域公共交通会議では、バスの利便性向上を考慮しながら、あらゆる交通弱者対策を含めたよりよい交通形態を検討してきました。また、会議の開催場所へは、バスで移動するなど、利用者目線での検討を実施しています。

今後は、バスの利用や町の財政負担について、アンケート調査の実施などを予定しています。

路線網の確保について

町では、毎年、約6,000万円の路線バス運行費補助金と、町営バス・デマンドタクシーの運行事業費約1,300万円を支出し、バス路線の維持に取り組んでいます。

また、減少する利用者数に適した、効率のよい運行を実施するため、平成24年度から、これまでより小型の新型バス車両2台の導入を実施し、平成27年度までにあと2台の購入を予定しています。

平成25年度に導入された新型バス
（座席数18席、乗員定数33人）

新たな取り組み

町では、平成26年度からの新たな事業として、交通弱者対策事業を実施しています。具体的な事業の一部として、次のような取り組みを進めています。

●路線バス循環線運行
かつて運行されていた町内循環線を新設し、利用者の利便性を向上させます。

●町営バス増便運行
町営バスの五箇循環線と都万西部線において、地域で要望があった時間帯（午後）に、1便増便を予定しています。

●運転免許自主返納者優遇制度
高齢者の方で、運転免許証を自主的に返納された方を対象に、バスの回数券を配布し、高齢者の交通事故減少と、バスの利用促進に取り組みます。

利用者の増加に向けて

まちの大切な公共交通であるバス路線を守っていくためには、バス利用者を増やすことが必要不可欠です。

バスの重要性を再認識し、一人でも多くの方が積極的にバスを利用することで、今後も継続した運行を確保できるよう、皆さまのご協力をお願いします。

■お問い合わせ先
役場観光課交通交流係
電話2-8575

まちのできごと

4/10 ふるさとの魅力を発信 NHKラジオ公開生放送

NHKラジオ第1で放送されている「ここはふるさと旅するラジオ」の公開生放送が、隠岐島文化会館の駐車場で行われました。

この番組は、全国を巡りながら、ふるさとの魅力を伝えるもので、今回の放送では、隠岐しげさ節の生演奏や牛突き、隠岐いぐり凧の紹介などが行われ、来場した約50名の皆さんは、臨場感あふれる生放送を楽しんでいました。

生放送を楽しむ来場者の皆さん

4/12 今年の豊作を占う 満開の世間桜

古くから、作物の豊凶を花の咲き具合で占ったとされ、島根県の天然記念物に指定されている元屋地区の世間桜が満開の花を咲かせました。

世間桜は、白い花をつける「男桜」と薄紅色の「女桜」の2本からなり、樹齢は、約700年と言われています。

今年は、4月1日頃から男桜が開花し、その後、女桜が満開を迎え、訪れた大勢の皆さんを楽しませました。

満開に咲き誇る女桜の様子

4/13 空高く舞い揚がる祝凧 隠岐いぐり凧祭り

春を告げる風物詩となっている第22回隠岐いぐり凧祭りが、隠岐の島町総合運動公園グラウンドで開催されました。

昨年誕生した赤ちゃんの名前が書かれ、子ども達の健やかな成長を願う恒例の祝い凧や各団体・個人による21枚の凧が大空高く舞い揚がると、会場は、大きな歓声に包まれました。

なお、今回揚げられた祝い凧は、隠岐島文化会館ホワイエに展示されています。

写真右：いぐり凧を揚げようとロープを引っ張る子どもたち
写真上：多数の凧が舞い揚がる会場の様子

4/21 優雅な古典舞踊を堪能 隠岐国分寺蓮華会舞

国の重要無形民俗文化財に指定されている「隠岐国分寺蓮華会舞」の奉納公演が、隠岐国分寺境内で行われました。

蓮華会舞は、約千年の歴史を誇り、面や衣裳などには、中国や東南アジアの文化の影響を色濃く残しています。毎年、4月21日に蓮華会舞保存会の皆さんによって奉納されています。

公演では、「眠り仏」や「麦焼舞」、「竜王」、「仏舞」など、7演目が次々と披露され、訪れた約500人の見物客の皆さんは、優雅で華麗な舞を堪能しました。

仏舞

竜王

5/3 古式ゆかしい伝統の「山曳き神事」 水若酢神社祭礼風流

県の無形民俗文化財に指定されている「水若酢神社祭礼風流」が、水若酢神社で行われました。

山曳き神事では、椿や桜、ゆりの造花などで飾られた「蓬莱山」と呼ばれる山車を、法被と鉢巻き・たすき姿の男の子と保護者で曳きながら練り歩き、健やかな成長を願いました。

また、神幸祭では、「浦安の舞」をはじめ、「一番立」や「獅子舞」、「大楽」が奉納されたほか、五穀豊穣、悪霊退散を祈願した流鏑馬も行われ、大勢の来場者の皆さんは、伝統の祭りを楽しんでいました。

山曳き神事で山車を曳く氏子たち

3本の矢を放つ流鏑馬

小学生による「一番立」

5/4 巨牛同士の熱戦に大歓声 牛突き春場所大会

800年近い歴史を誇ると言われる「牛突き」の春場所大会が隠岐モーモードームで開催され、引分戦6番と横綱牛による真剣勝負の計7番の取り組みが行われました。

体重約600キロから1トン近くの牛が、綱取の大きな掛け声とともに激しく角を突き合わせながら熱戦を繰り広げました。

会場を訪れた皆さんは、角がぶつかりあう大きな音が場内に響き渡るたびに大きな拍手と歓声をあげながら、伝統の牛突きを堪能しました。

熱戦を繰り広げた、島後嵐とあつやによる横綱戦の様子。

5/1~13 色鮮やかに咲き誇る しゃくなげ祭り

第30回しゃくなげ祭りが、見頃を迎える5月1日から5月13日までの間、郡地区の村上家隠岐しゃくなげ園で開催されました。

村上家隠岐しゃくなげ園には、隠岐の固有種「オキシャクナゲ」約1万本が植えられており、今年は、4月下旬頃から咲き始め、祭りの期間中、大輪の花が満開に咲き誇りました。

また、5月5日には、同会場で、民謡あこな会の皆さんによる「しゃくなげコンサート」なども開催され、会場は、大勢の来場者の皆さんで賑わいました。

隠岐しげさ節を披露する民謡あこな会の皆さん

まなびのひろば

隠岐の島町教育委員会事務局
電話2-2206(代表)

全隠岐陸上競技選手権大会が開催されました

今年で68回目となる全隠岐陸上競技選手権大会が、隠岐高校グラウンドで4月29日に開催されました。

当日は、大会が進むにつれて、雨が大降りとなり、記録計測が不可能となったため、競技途中での中止となりました。

大会中止まで記録計測した各種目の優勝者は、次のとおりです。

(小中学生優勝者)

■小学男子
○200m　1位　岡本大樹
○ソフトボール投げ　1位　齋賀壮真

■小学女子
○200m　1位　石田奈々
○走幅跳　1位　河田日向

■中学男子
○全学年400m　1位　大松海斗
○全学年800m　1位　志茂準也
○2・3学年3000m　1位　神田龍之介
○走幅跳　1位　重栖颯太郎

■中学女子
○1学年800m　1位　山下弥桜
○全学年800m　1位　永谷優華
○走高跳　1位　藤野美佳

▲中学女子全学年800mの様子

▲中学男子2・3学年3000mの様子

しまのたからもの! vol.30

町指定無形民俗文化財

宇屋だんじり舞風流

東町地区の御碕神社では、3年に1度、例大祭の日(7月28日)に「だんじり舞」が行われます。この「だんじり舞」は、享和三年(1803年)の遷宮の際に奉納されたのが始まりとされており、当時の庄屋と、流人黒崎某とで考えたものだと言われています。

例大祭の本殿祭終了後に、先祓い、神輿などとともに、だんじりを担いだ神幸行列が東町町内を練り歩き、行列が広場に到着すると、先祓いの舞とだんじり舞が行われます。だんじりには、子供たち4人が乗り胴をたたき、20人ほどの大人がだんじりを大きく揺り動かし舞を行います。

「だんじり舞」と呼ばれる名称も珍しく、勇壮でありながら舞としての上品さが特徴的です。

だんじり舞は、原形も残っていることから、昭和50年1月20日に隠岐の島町(当時は、西郷町)の無形民俗文化財に指定されています。

▶だんじりを大きく揺り動かし、舞を行なっている様子

▲だんじりを担いで町内を歩いている様子

平成26年度隠岐の島町体育協会　主催大会一覧

隠岐の島町体育協会では、年15回の主催大会を計画しておりますので、町民の皆さまのご参加をお待ちしています。

	月　日	大　会　名	会　場　名
競技大会運営	5月11日	隠岐の島町ターゲットバードゴルフ大会（終了しました）	岬コース
	5月25日	隠岐の島町ソフトテニス選手権大会	あいらんどパーク
	6月29日	全隠岐相撲選手権大会	隠岐水産高校　相撲場
	7月20日	社会人バレーボール大会	西郷小学校体育館
	9月中旬	全隠岐テニス大会	あいらんどパーク
	9月7日	隠岐の島町ゲートボール大会	隠岐の島町運動公園
	9月7日	全隠岐柔道選手権大会	西郷武道館
	9月7日	全隠岐剣道選手権大会	隠岐の島町総合体育館
	10月12日	隠岐の島シーサイド"風"マラソン大会	都万湾岸コース
	10月26日	隠岐の島町バドミントン選手権大会	隠岐の島町総合体育館
	10月26日	隠岐の島町レディスバレーボール大会	西郷小学校体育館
	11月9	全隠岐駅伝競走大会	島内コース大会
	12月中	隠岐の島町水泳競技会	屋内温水プール
	1月25日	隠岐の島町バスケットボール選手権大会	隠岐の島町総合体育館
	2月8日	隠岐の島町卓球選手権大会	隠岐の島町総合体育館

平成25年度利用状況報告

昨年度の図書館の利用状況は、以下のとおりです。図書館は、隠岐にお住まいの方ならどなたでも本が借りられます。利用したことのない方は、是非一度お越しください。

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
H25	57,826	16,930	84,433	259
H24	61,043	17,251	83,610	308
比較	−3,217	−321	823	-49

よるとしょ開催

今年もよるとしょを行います!図書館を夜の9時まで開館し、ミニ・フリーマーケットや、子ども向け工作などのイベントを行います。夜の図書館に来てみませんか?詳細については、図書館までお問い合わせください。

▲昨年実施した「よるとしょ」の様子

新館長就任!

隠岐の島町図書館は、平成26年4月より、公益財団法人隠岐の島町教育文化振興財団が指定管理者として運営することとなり、新たに常勤の図書館長・佐々木正人が就任しました。

これまで以上に、親しみやすく利用しやすい図書館を目指して職員一同努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

行政かわらばん

ふるさと隠岐の島 応援寄付金について

ふるさと隠岐の島町を愛し、まちの発展を願う皆さまからの応援寄付をいただき、心からお礼を申し上げます。

平成25年度にいただきました寄付金の状況について、次のとおりご報告させていただきます。

●前回（広報隠岐の島平成26年2月号）ご紹介以降にご寄付いただいた皆さま

・松林久行　様（東京都）
・森本荘太郎　様（大阪府）
・髙井初子　様（岡山県）
・宮本修　様（広島県）
・山脇照美　様（大阪府）
・真壁節子　様（埼玉県）
・永海洋子　様（広島県）
・萩原利武　様（大阪府）
・岸本彰五　様（広島県）

他、18名様（お名前の掲載を希望されない方）

ご寄付をいただいた皆さまに心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

●寄付金の額など

いただきました寄付金は、「隠岐の島ふるさと応援基金」に積み立て、各種事業に活用させていただくこととしています。

平成25年度に積み立てた額は、左表のとおりです。

平成25年度寄付合計金額		3,426,078円
内訳	青少年教育または地域文化の振興に資する事業	1,180,000円
	医療または保健・福祉の充実に資する事業	860,000円
	竹島の領土権の確立に資する事業	191,400円
	自然環境の保存・整備に資する事業	290,000円
	複数の事業指定	3,000円
	その他町長が必要と認める事業	901,678円

なお、平成25年度は、「青少年教育または地域文化の振興に資する事業」で積み立てた基金の中から、図書館の図書購入費として100万円を活用させていただきました。

町では、ふるさとを愛する皆さまからの寄付金を引き続き募集しておりますので、ご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。

■お問い合わせ先
役場企画財政課企画調整係
電話2-8566

梅雨期の土砂災害に備えましょう

梅雨の時期をむかえ、豪雨によるがけ崩れや土石流などの土砂災害が発生するおそれがあります。

隠岐の島町でも、これまで多くの災害が発生して、甚大な被害を受けています。

土砂災害の多くは、雨が原因で起こります。1時間に20ミリ以上、または降り始めてから100ミリ以上になると十分な注意が必要です。

土砂災害から身を守るために、日頃の備えと早めの避難を心がけましょう。

災害への備え、正確な情報を収集

災害が見込まれるときは、報道機関（ラジオ・テレビなど）や、町が防災行政無線を通じてお知らせする気象情報などに注意してください。

避難場所・経路の確認

町では、豪雨などによる災害が見込まれる際には、一定の基準に基づき「避難勧告・指示」を防災行政無線でお知らせすることとしています。その際、迅速な避難ができるよう、お住まいの地域の一時避難所（自主防災組織または自治会などで決定される、地域の集会所などの施設）と避難経路をご確認ください。

土砂災害の可能性

次のことにご注意ください。

●雨が降っているときや雨が降り止んでから数日の間は、地盤が緩み、土砂災害の危険性が高まっています。

●就寝は、家屋の中でもがけ地から離れた部屋（2階）などにしてください。

●気象情報に十分注意し、早めの避難をお願いします。

●がけ地や渓流の異常を発見した場合は、速やかに左記までご相談ください。

防災行政無線の戸別受信機は大丈夫ですか

防災行政無線の戸別受信機は、町からの大切な情報をお知らせする大切なものです。

通常、ACアダプタからの給電により作動していますが、停電時でも放送が聞こえるよう、防災行政無線戸別受信機の電池交換を定期的に行いましょう。

●戸別受信機の調子がおかしいと思ったら…

音声が流れないなど、戸別受信機の調子がおかしいと思われた場合は、左記までご連絡ください。

●電池の交換方法

電池が切れている場合には、機器前面の下部の蓋を下にスライドさせ、電池を交換してください。

なお、電池は、単二形が4本必要です。

■お問い合わせ先
役場総務課危機管理室
電話2-2111

6月は食育月間です
食生活を見直してみましょう

食育に対する理解を深めるため、国では、毎年6月を「食育月間」としています。

食育は、様々な体験を通じて、「食」に関する知識などを身につけ、健全な食生活を実践することができる人間を育てることと定義されています。

近年、地域の郷土料理や食材など、地域性に注目が集まっています。地域でとれるものを知ることも食育のひとつです。

また、地域でとれた産物とそれらで作った食品をその地域で消費することを、「地産地消」といいます。

地産地消を進めることにより、新鮮で安心・安全な旬の食材が手軽に手に入るとともに、地域の活性化にもつながります。

さらに、学校給食や福祉施設などでは、地元食材を使用し、郷土料理などを献立にとり入れています。

皆さまのご家庭でも郷土料理や地元の食材を積極的にとり入れ、ふるさとの味を味わいましょう。

食は、私たちの生活に欠かせないものです。この機会に、自分の食生活を見直してみませんか。

■お問い合わせ先
役場保健課健康係
電話2-8562

Part31

こんにちは保健師です！
お口の健康チェック してますか？

6月4日から10日までは、歯と口の健康週間です。

この機会に、歯と口の健康について考えてみましょう。

◎乳幼児期からむし歯予防を！

本町の3歳児のむし歯の状況は、一人平均むし歯本数が、0.85本で県平均（0.77本）よりも高い現状です。12歳児では、以前よりかなり減少し、1.46本で県平均（1.33本）に近づいている状況です。

本町では、乳幼児期には保育所・こども園の協力を得て、歯科教室やフッ素塗布を行うなど、むし歯ゼロに向けて取り組んでいます。

また、学童期には、フッ化物洗口や歯磨き指導など、学校をあげて熱心な取り組みが行われています。是非、ご家庭でもむし歯予防を心がけましょう。

なお、保護者による点検磨きは、自分で上手に磨けるようになるまで必要です。10歳頃までは続けましょう。

虫歯予防のポイント

1. プラークコントロール（歯磨きで虫歯菌を減らす）
2. シュガーコントロール（糖分に気をつけよう）
3. 歯の質の強化（フッ化物の利用・歯の栄養）

◎働き盛りの世代は歯周病の予防が大切！

『8020運動』をご存じですか？

この運動では、80歳で20本以上の自分の歯を残すことを目標としています。

しかしながら、現状は、60歳で20本、80歳で10本となっており、50歳代以降から歯の喪失が多くなっています。

その原因は、「むし歯」と「歯周病」です。

特に、歯周病は、30～50歳代の約80％以上もの人がかかっていると言われています。悪化させないために、次のことを心がけましょう。

①毎日の歯磨きが大切です。正しいブラッシング方法で、丁寧に磨きましょう。
②定期的にかかりつけの歯科医を受診しましょう。
③しっかりよくかんで食べ、栄養バランスのよい食事をとりましょう。
④喫煙は、歯ぐきの血行を悪化させます。是非、禁煙しましょう。

◎高齢期は口腔機能の維持も心がけましょう

高齢者に多い肺炎。誤嚥（ごえん）性肺炎は、高齢のため飲み込む能力が衰えたところに、口の中の汚れ、むし歯や歯周病の放置により繁殖した細菌が、飲食とともに肺や気管支に入って発症します。

『口腔ケア』とは、『口のお手入れ』のことです。口腔ケアが、誤嚥性肺炎の予防に有効であることがわかっています。

歯や口の中を清潔に保つことに加え、舌や口の筋肉を鍛える体操をしたり、だ液の分泌を促すマッサージなども効果的です。

歯のコンクールに応募してみませんか

島根県歯科医師会と島根県では、毎年、『8020よい歯のコンクール』の募集が行われ、優秀な方は、表彰をされています。

今年80歳以上になる方で、十分機能している自分の歯が20本以上残っており、歯科医院で診査が可能な方が対象です。（ただし、今までに表彰を受けておられない方）

この機会に応募してみませんか？詳しくは、左記までお問い合わせください。

■お問い合わせ先
役場保健課健康係
電話2-8562

平成26年春の叙勲

旭日双光章を受章
元隠岐の島町議会議員
松森 豊 さん
（城北町在住）

昭和57年に旧西郷町議会議員に当選以来、町村合併後の平成25年4月までの間、9期30年の永きにわたり在職。

旧西郷町議会では、副議長や産業建設常任委員会委員長などを歴任され、一貫した政治理念に立ち、卓抜なる識見をもって地方自治の発展や住民福祉の向上に貢献されました。

■お問い合わせ先
役場総務課行政係
電話2-2111

観光宿泊施設の名称が決定しました

本町が購入し、新たな名称を募集していました観光宿泊施設（旧ホテルニューかじたに）の名称が、次のとおり、決定しました。

全国から多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。

この宿泊施設が、皆さまの心に残る宿となるよう、今後も観光行政の推進に努めて参ります。

【名称】
ホテル MIYABI（みやび）

【応募状況】
●応募者数:43名
●応募件数:95件

【受賞者】
酒井 紀子 様
（隠岐の島町在住）

【選考理由】
歴史的な地である「宮尾（みやび）遺跡」の名称を活用されるとともに、表記にローマ字を使うことにより、世界ジオパークとして、世界に発信し、各国からの多数の方々の来島を促している点が評価されました。

■お問い合わせ先
役場観光課観光振興係
電話2-8575

竹島トピックス

役場竹島対策室では、竹島に関するあらゆる資料の収集及び調査を行なっています。

明治期から昭和初期にかけて、隠岐島民が行なってきた竹島での漁労活動に関する記録、記憶を後世に伝えるために、町民の皆さまからの情報提供をよろしくお願いします。

情報は、竹島に関するもの、その可能性があるものなど、どんなものでもかまいません。ご連絡をお待ちしています。

竹島についての調査の様子
（平成25年9月28日・久見集会所）

次のような資料などを探しています

- 竹島に関する記述のある書類（日記、報告書、会議録など）
- 竹島（松島）の記載がある古地図
- 竹島が描かれた絵葉書、図画
- 竹島に関する写真
- 竹島で漁業などを行なっていた方の情報

写真右：竹島への航海に使用された海図
写真左：竹島で漁をしていた時に使用していたとされる漁具

■お問い合わせ先
役場総務課竹島対策室
電話2-2111

テレサ・タイムス
ジオパーク・スペシャル 第12回

国の壁を越え心かよわせた12日間
～隠岐高校生徒　オーストラリアで民泊交流～

G'day every one! 今年2月20日から3月10日まで、隠岐高校の生徒たち6人と一緒にオーストラリアへ修学旅行に行ってきました。この修学旅行は、オーストラリアの姉妹校との初めての交流事業です。姉妹校は、首都のキャンベラにあり、St. Mary MacKillop College（セントメアリーマッキロップ）という1,500人以上の生徒がいる大きな中・高のカトリック学校です。

今回参加した生徒たちは、全員オーストラリアへの旅行は初めてで、最初は、英語でのコミュニケーションができるのかなど心配もあったようですが、すぐにホストファミリーと打ち解け、リラックスして滞在を楽しみました。

（写真上）マッキロップ校の生徒に隠岐を紹介

（写真下）ホストファミリーの皆さんと記念撮影

プログラムを無事に終えた生徒の皆さんは、「オーストラリアに行って良かった。」と口々に話していました。

全く異なる環境と文化の中、オーストラリアの人たちに隠岐を紹介するなど、様々なことにチャレンジした12日間。ここで学んだこと、楽しんだことは、自分たちの世界を広げる大切な経験になったはずです。

今年7月には、マッキロップ校の生徒13人が隠岐に来島予定です。暖かく、おもてなしの心を持って歓迎し、隠岐の素晴らしさを体験してもらいましょう！

隠岐世界ジオパーク

平成25年度の主な取り組み

- 世界ジオパークネットワークへの加盟認定（9/9）
- 隠岐ジオパーク講座、学習会などの開催（島後62回開催）
- 日本ジオパーク隠岐大会の開催（10/15～18）

隠岐の島町を主会場に全国47地域から約400名の関係者が参加し、ジオパーク活動の推進や活用について意見交換などを行いました。本大会では、北小学校の児童や隠岐高校の生徒が事例発表を実施しました。

※このシンポジウムは、全国ﾓｰﾀｰﾎﾞｰﾄ競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施しました。

ジオパークの取り組みをご紹介します

地域の元気を目指して、今年度も引き続き、隠岐世界ジオパーク活動を展開していきます。

平成26年度の主な取り組み

■受入体制の充実
- ガイド養成（研修会などを通じてジオパークガイドを養成）
- ジオパーク講座の開催（島民の皆さまを対象に講座や学習会を開催）
- ジオバスの運行（4～10月、土日・祝日運行（8月は、毎日）、2コース）

■集客に向けた取り組み
- 隠岐世界ジオパーク・フェスタの開催
- 島外でのPR活動（観光説明会などでのPR実施）

■ネットワークの強化
- 日本ジオパークネットワーク、世界ジオパークネットワーク間の連携強化

隠岐世界ジオ・パーク・フェスタ
～まるごと隠岐フェア～

と　き：平成26年5月25日(日)
ところ：くにびきメッセ（松江市学園南）

- 隠岐フェア（物産展、屋台村）
- 記念講演
  登山家 野口 健 氏
  「環境の現場から見えてきたこと」
- その他（特設ステージでの隠岐民謡、ゆるキャラ、お楽しみ抽選会など）

戸籍コーナー

ご誕生

（氏名）	（地区）	（保護者）
小泉 依知果（いちか）	城北町	小泉和昭
池田 結音（ゆね）	那久	池田賢二
村上 愛琉（あいる）	下西	村上幸成
柳原 凜（りん）	郡	柳原 洋
渡部 菜ノ葉（なのは）	池田	渡部大吾
吉田 彩心（あこ）	那久路	吉田優介

ご結婚

（氏名）	（地区）
夫 神村 健一	都万
妻 髙井 久美	西町
夫 伊藤 学	都万
妻 戸田 ひとみ	西町
夫 佐々木 裕	西町
妻 住田 圭子	城北町
夫 高梨 智昭	中町
妻 松本 舞子	飯田

おくやみ

（氏名）	（地区）	（年齢）
田中 喜道	都万	91歳
春木 冨益	都万	85歳
増田 將久	郡	80歳
永海 國松	北方	85歳

※4月30日までの受付分（敬称略）

エステティックサロン
soin～ソワン～
Bridal Esthe
ブライダル エステ

ブライダルエステとは…「最高の花嫁姿」を目指すためのエステ
挙式日に花嫁様が一番キレイになるように…
ドレスをいかに綺麗に着こなすか…
挙式準備での疲労やストレスをリラックスへ～♪

ドレスで気になる背中・二の腕・デコルテまでもを中心とした
「特別な日」の特別なメニューを提供いたします。

詳しくは➡http://esthetiquesoin.wix.com/soin
（ご予約・お問い合わせ） 080-2945-0902
soin esthetique

白島遊覧船
定期便以外の貸切も歓迎!
【運行時間】～8月まで ※設定日有・詳しくは要問合
1便…10時20分
2便…14時20分
【所要時間】50分
【集合場所】中村港
（御食事処・さざえ村駐車場向かい）
島後最北端の海岸を船で巡ろう
大人お一人様2,000円が
大人1,000円 小人500円
大人1名に付き小学生未満1名無料!

八尾川周遊 かっぱ遊覧船
【運行】～10月31日まで
1便…10時00分
2便…13時45分
3便…15時45分
毎日運行!
西郷港と八尾川をまったり舟で散策
貸切も歓迎!
【所要時間】45分
【集合場所】隠岐ポートプラザ1階
（隠岐の島町観光協会前）
大人お一人様1,500円が
大人750円 小人350円

隠岐ジオパーク、デビューの旅
ちちすぎコース
6/1,7,8,21,22,28,29
7～10月主に土日
午前9:00出発
だんぎょうコース
5/24,25,31,6/7,21,28
7～10月主に日,祝日
午後1:30～2:00出発
※出発日要問合せ
専属ガイドと巡る隠岐旅
動きやすい服装・履物でご参加ください
隠岐ポートプラザ1階集合
所要時間 3時間半～4時間
催行人数 2名様より出発
備考 参加プチ特典あり
大人お一人様5,000円が
大人2,500円
小人1,500円

かっぱ遊覧船五周年記念
半額キャンペーン開催!!
再発見 隠岐を旅する

ご予約お問合せ先
隠岐(おき)(たび)(こう)(しゃ)工舎
（山陰観光開発株式会社）
前日までにご予約を!
08512-2-7100
（お電話の受付時間 AM9：00～PM5：00）
info@okitabi.jp
集合場所へは出発時間の15分前までにお越しください。観光のお客様で満席の場合はお断りする場合がございます。

こども英会話スクール・キッズアリス
Kids Alice
生徒募集!!対象年齢 3歳～中学3年生
☆1クラス6名まで。カードゲームや季節のゲームを中心に、楽しみながら英会話を身につけていきます。
☆月4回レッスン 月¥4,000
☆3歳未満、高校生、プライベートレッスンは御相談の上。スクールは中村ものづくり学校&栄町（講師自宅）。
☆初回は無料体験レッスンを行います（1名～）。
☆週末は混み合ってきております。お早目にお問合わせ下さい。
お問合わせは:☎090-2541-6933（中西）

父の日（6月15日）特集!
素敵生活応援します!
西郷店 サラダ館（シャディ）
ファンシーショップ・贈答品・ギフト
インテリアショップ・和洋家具・婚礼セット一式
あずま家具住建センター
隠岐の島町城北町340（隠岐病院前）
電話 2−3265 営業時間 平日 AM 9:00～PM7:00
FAX 2−3266 （不定休） 日祝 AM10:00～PM6:00

西町八尾 3-81 TEL 2-0425 京見屋分店

書籍・雑誌 文具 事務・OA機器 スポーツ用品 印鑑・ゴム印 学校教材
園児服 (ごか保育園・下西保育所 原田認定子ども園・中村保育園)
小・中学校体操服
(有木・磯・西郷小学校、西郷・西郷南中学校)
販売中!
Culture Spot はっとり
TEL:2-0092 FAX:2-0413 (日曜日定休)

さかえ 電話5-3099
福祉タクシー・霊柩車
24時間受付
運転代行
AM1時まで受付

偲びの膳
在りし日の故人を偲び、懐かしい思い出を語らう追善のお席をご用意いたします。
@5,400円(@5,000円税別)
@6,480円(@6,000円税別)
@7,560円(@7,000円税別)
仕出し膳、お持ち帰り用・霊供用のお膳もご要望で承ります。
送迎バス無料(要予約)
隠岐プラザホテル OKI PLAZA HOTEL
隠岐の島町港町天神原
TEL.08512-2-0111
FAX.08512-2-0521

料亭 末広
冠婚葬祭料理
コース料理4,000円~
100名様収容
和風ダイニング 真心庵 漣(さざなみ)
コース料理3,000円~
各種アラカルト料理500円~
1名様から24名様(各個室)
クラブ 末広
団体様(10名様以上)歓迎
女性 2,000円~
男性 3,000円~
大切な人とゆっくり
上品なおもてなし料理で
思い出づくりをしませんか
お気軽にご相談ください
同窓会
記念日
ご結婚
ご法要
各種会合
有限会社 末広 電話 2-0014 FAX 2-8880

新聞は頭脳のビタミン剤です!
毎日 / 日経 / 産経新聞舗
毎日新聞愛読者セットがお得!
毎日新聞をご購読いただくと、全国の朝刊、地域面、夕刊までPC、スマホなどで無料で閲覧できます。
検索サイトで 愛読者セット と入力。
簡単に手続きできます。是非一度お試しください!
購読していない方も、検索してみて下さい。
やっぱり毎日は、進歩しているのです。
毎日新聞大阪本社 担当 松本 修治
隠岐メッセンジャー TEL2-0900 FAX2-0903

広報隠岐の島6月号（通算第116号）■編集／発行 隠岐の島町役場総務課広報広聴係
〒685-8585 島根県隠岐郡隠岐の島町城北町1番地 TEL(08512)2-2111(代表)FAX(08512)2-6005 表紙題字 脇田泰造氏(下西)
隠岐の島町ホームページ：http://www.town.okinoshima.shimane.jp/
代表メールアドレス：jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

隠岐の島町行事予定 6月

1	日	
2	月	納付金時間外窓口 17:15～19:00（役場税務課） 第12回とって隠岐スリーデーウォーク8:20～（都万地区）
3	火	松くい虫防除事業地上散布第1回（中村防風林・布施春日神社・都万屋那の松原） 人権相談13:00～16:00（隠岐島文化会館）
4	水	人権相談13:00～15:00（布施支所・郡集会所）
5	木	玉若酢命神社御霊会風流（島根県指定無形民俗文化財） 年金相談13:00～16:00（役場ふれあいセンター）
6	金	年金相談9:30～12:00（役場ふれあいセンター）
7	土	山陰フィルハーモニー管弦楽団プレコンサート15:30～（隠岐の島ものづくり学校体育館） 第43回隠岐なかよし大運動会9:30～（隠岐養護学校）
8	日	山陰フィルハーモニー管弦楽団プレコンサート10:30～（隠岐島文化会館）
9	月	
10	火	隠岐の島町ノーレジ袋デー
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	川内杯ジオパーク隠岐の島ミニマラソン 13:40～（隠岐空港ふれあい公園駐車場）
15	日	第9回隠岐の島ウルトラマラソン
16	月	納付金時間外窓口 17:15～19:00（役場税務課）
17	火	松くい虫防除事業地上散布第2回 （中村防風林・布施春日神社・都万屋那の松原）
18	水	
19	木	食育の日
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	舞台「日本の面影」18:30～（隠岐の島町総合体育館）
25	水	舞台「日本の面影」14:00～（隠岐の島町総合体育館）
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	第68回全隠岐相撲選手権大会9:15～ （隠岐水産高校相撲場）
30	日	納付金時間外窓口 17:15～19:00（役場税務課）

玉若酢命神社御霊会風流 島根県指定無形民俗文化財

と　き
6月5日(木)
午後2時頃～
ところ
玉若酢命神社

■お問い合わせ先：教育委員会生涯学習課 電話2-2126

第9回 隠岐の島町合併10周年記念大会 隠岐の島ウルトラマラソン

小さな島で大きな感動を
2014.6.15 SUN START

★エントリー情報
●参加者数(過去最多)
100km：490名
50km　：506名　計996名
※町内参加者を含みます

●100km	隠岐ポートプラザ前	AM　5：00
●50km	水若酢神社前	AM11：30

■お問い合わせ先：隠岐の島ウルトラマラソン大会事務局
（役場観光課内）電話2-8575

隠岐の島町合併10周年記念事業

舞台 日本の面影

脚本：山田太一
出演：草刈正雄
紺野美沙子 他

6月24日(火) 午後6時30分～
25日(水) 午後2時00分～
隠岐の島町総合体育館

一　般 2,500円
高校生 1,500円
中学生以下
1,000円

※6月25日の公演は、中学校・高校の団体鑑賞が中心となります。

■お問い合わせ先：隠岐の島町教育文化振興財団 電話2-0237

人口と世帯数

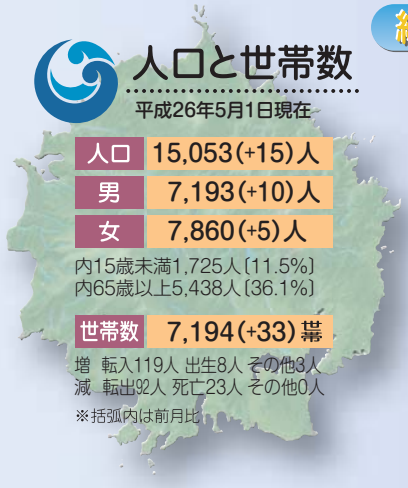
平成26年5月1日現在

人口	15,053(+15)人
男	7,193(+10)人
女	7,860(+5)人

内15歳未満1,725人〔11.5%〕
内65歳以上5,438人〔36.1%〕

世帯数	7,194(+33)世帯

増　転入119人 出生8人 その他3人
減　転出92人 死亡23人 その他0人
※括弧内は前月比



編集室

▼今月の表紙を飾ったのは、水若酢神社祭礼風流の稚児行列のシーンです。かわいらしい衣装をまとい、はにかみつつも、健気に歩く姿はとてもほほえましい光景でした。もともとは、山曳きなど男が主役のお祭りでしたが、女の子の出番も出そうという機運が高まり、20年ほど前から、入学前後の女の子が稚児行列として参加するようになったとのことです。本町の祭りの中でも女の子が脚光を浴びる数少ない行事です。少子化の影響で、年々参加者が減ってきているそうですが、このような伝統行事が今後も長く引き継がれ、そして、子どもたちには、伝統文化や温かい人情に触れて、いつまでも隠岐の島町を愛し続ける大人に育ってほしいものです。▼本年は、合併して10年を迎え、さまざまな記念行事やイベントが目白押しです。これらの記念事業を町全体で盛り上げるためにも、一人ひとりが何らかの形で参加され、活力と笑顔で隠岐の島町が盛り上がり、元気になることを期待しています。広報も、スタッフ一同、取材スキルに磨きをかけ、元気な姿を皆様にお伝えしていきます。楽しみにお待ちください。(T-i)